



TAKEDA Smile

Web配信 第2号
令和元年10月
武田中学校 高等学校
教育後援会・広報委員会

★教育後援会広報誌のタイトルとロゴマークが決定しました！★

たくさん応募いただいたもののうち、候補を14作品に絞り、教育後援会執行部において厳正な審査をした結果、タイトルは「TAKEDA Smile」に決まりました。

教育後援会の活動を楽しく伝える広報誌にしたい、という思いを乗せています。

ロゴマークは



そして、ロゴマークは、グローバルな武田をイメージしています。

応募いただいた方、本当にありがとうございました！！

今月号の特集

- ①武田祭その1 舞台発表（武田祭1日目）
- ②武田祭その2 教育後援会 バザー
- ③武田祭その3 クッキー作り
- ④ヒルズグラマースクールの生徒さんホストファミリー
- ⑤部活動の窓その1 フラダンス同好会
- ⑥部活動の窓その2 吹奏楽部
- ⑦部活動の窓その3 野球部





初体験武田祭!!

高校1年保護者

9月1日(日)に一般公開された武田学園一大イベント武田祭。当日は生憎のお天気でしたが、武田生、来場のみなさんの表情はとても素敵な晴れやか笑顔でした。

初体験の武田祭は、ステージ発表、クラス展示、準備のための数日前からの保護者手伝いと、随所に盛りだくさんの感動があったのですが、中でも私が一番感動したことは、当日、体育館の入退場のための下足場で、先生方がずっと床を拭いてくださっていたことです。

体育館に入場する際、靴を脱いで袋に入れて持って上がったのですが、外は雨のため出入口付近の床が濡れます。先生方は、来場者に嫌な思いをさせまいと、床を常に乾いた状態に保ってくださっていたのだと思います。おもてなしの心は、相手の立場に寄り添った心ですね。その細やかなお心遣いがとても嬉しかったです。そして、その心はしっかりと武田学園の生徒たちに受け継がれているように思います。

親切にしてくださった生徒のみなさん!そして先生方!ありがとうございました!!

これからも武田学園ならではのいいところをたくさん発見していきたいです。



武田祭舞台発表





遊休品 バザー

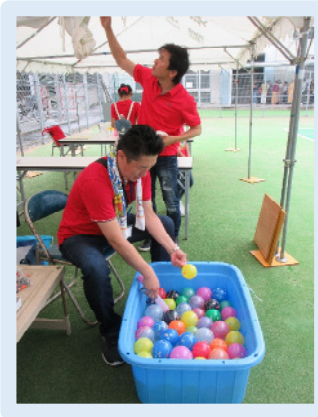


武田祭バザーでは、お手伝いして下さった皆様、また当日ご来場下さった皆様、本当にありがとうございました。お陰様で雨にもかかわらず大盛況のうちに終了することが出来ました。

お手伝いの皆様には前日の会場準備の際、バザー品の仕分けや値付け、陳列をお手伝いいただきましたが、特に陳列では見栄え良くするために、空箱を工夫して商品をまとめて入れたり、ポップを書いたりアイデアが素晴らしく感心させられました。また両日とも、お子さんの舞台発表の時には当番を譲り合い臨機応変な対応をされていたのが印象的でした。

そして今年の目玉商品は3通りボールペン！スマホやタブレットのタッチペン、スマホスタンド、ボールペンと3通りの使い方が出来る優れものです！皆さんも目玉商品を見つけられましたでしょうか？

沢山のバザー品を提供して下さいました皆様にも感謝します。また来年もバザー会場でお会いしましょう！





クッキー作り



教育後援会 バザー出品

武田祭バザー クッキー作りに参加して

高校1年 石中

今年度、執行部のお手伝いさせて頂く事になりクッキー作りを担当しました。昨年度のレシピを参考にしてと言われたのですが、想像も出来ず...同じ物を作る事にして材料を計算、発注、買い物...バタバタとあっという間に日にちは過ぎて行きました。

武田祭が近づき自宅で試作もしてみましたがい心配ばかり...

クッキー作り前準備にはいり、役員の方々と材料の計量をして試作までどうにかこぎつけました！

クッキー作り当日には沢山の役員のお母さん達の手際の良さに感動！！休憩時には皆んなで色々話してリフレッシュして楽しい時間を過ごしました。

来年度も楽しく調理したいと思いますので参加の程、宜しくお願いします！

美味しいクッキーを
召し上がれ♪



～参加者アンケートより～

- ・学校のことを話す機会がないので保護者の方と情報を話し聞いたりして楽しく手伝いできたのでよかったと思います。
- ・自分の都合に合わせての参加でも構わないので、気楽に参加することが出来、いろいろな学年の方との交流もとても新鮮で良かったです。
- ・我が子の過ごす学校の雰囲気を知りたくて参加させていただいてます。
- ・子供のステージが見学でき、とても楽しませて頂きました。他のお母さんたちからの大学の情報等も聞けてとても勉強になりました。
- ・日ごろ出会えない方々とお会い出来、楽しくお手伝い出来ました。
- ・役員の皆さんに感謝の一言です！あたたかい雰囲気、楽しくお手伝いできました。また何かあったら喜んで参加します。仕事の分担もできてきて、作業もしやすかったです。また、他学年の保護者の方ともお話ができて、勉強になりました。ありがとうございました。



ヒルズグラマースクール の生徒さん ホストファミリー

ヒルズの生徒Michaelくんホストファミリー体験

高2・中3 保護者 光永

2年に一度オーストラリアの提携校The Hills Grammar Schoolの生徒が来校する7日間ホストファミリーとして素敵な体験をすることができます。

私自身とても楽しく、家族皆にとっても良い経験になりました。

初めはお客様を迎える様な緊張感で、食事を含め文化の違いが気になりましたが、日本の家庭生活の中で日本の文化に触れる事が目的だという説明会での話しを思い出し、普段通り家族の一員として迎えようと家族で話しました。

7日間を健康に楽しく過ごせる為に、英語が苦手な息子も来日前からMichaelにメールで、食事や体調で不安なことをしっかり聞いてくれました。おかげで、玉子が食べれないこと、アトピーに気をつけて生活していることが分かり、部屋・寝具の準備、日々のメニューや洗濯に気をつけました。何よりも驚かされるのは子供達のコミュニケーション能力の高さです！ただただいい会話をしながらも、心と身体で思いっきり通じ合い楽しむ子供達の姿がお手本となり、私は日本の母として愛情を注いで過ごしました。

今回は3連休があり、雨の日は家でナーフ銃の銃撃戦や席卓球大会、晴れた日は錦帯橋やアウトレットモールで遊び、夜は花火を楽しみました。

短い間でしたが、素晴らしい御縁に感謝の気持ちと息子達の成長を感じた貴重な7日間になりました。



“アレイからすこじま”
呉の潜水艦や護衛艦を間近に見
ることができます。



初日のお弁当

マイケル君からの
おみやげ

持って帰ってもらったおみやげ



フラダンス同好会

フラガールズ甲子園新人賞 おめでとうございます！



武田フラダンス同好会は8月18日福島県いわき市で行われた第9回フラガールズ甲子園に初出場してきました

参加校は秋田から沖縄までの26校 278名
(初出場校7校)

現在、ナーメア・フラ・オ・カ・プアメリアの伊藤紅女(こうじょ)先生に月2回の指導を受けており、自由曲ナニモークの振り付けをしていただきました

全てが初めての中、出場した4人は終始リラックスし、笑顔で最高の演舞をしました
この場所に連れてきてくれてありがとうという気持ちでいっぱいの中での結果発表！

"新人賞、学校法人武田学園 武田高等学校"
と呼ばれた瞬間、紅女先生と保護者の藤原さんと歓声と共に号泣しました
(藤原さんご主人はカメラマン席で)

夏休み、お盆と泊まり込みでの練習をずっと見ていたので、その結果が出て本当に嬉しく感じました

入賞校だけのご褒美
フラガールの舞台にもなったスパリゾートハワイアンズでのエキシビジョンに出ることも叶いました

思い返せば武田でフラの活動と、中学入学時からお伝えしていました
昨年愛好会として発足が叶い、娘1人で活動しイベント参加などしてきました

そして、
今年4月のクラブ紹介で踊った後、中学生3名、高校1年生4名が入部してくれてフラダンス同好会になりました

施設への慰問、黒瀬夏祭りやその他のイベントへ参加、
武田祭ではフルメンバー8名の演舞を見て感無量でした

愛しい愛しい8名のフラガールたち！ありがとう

想い続け、動いていくと叶う！ということを親子で実感しました

紅女先生来校以外の部活動は娘(フラ歴10年)が教える立場ですが、これもとても勉強になっており貴重な経験をさせていただいています

校長先生、校内外の先生始め本当にたくさんの方々に応援していただき感謝しております

武田でフラダンスできるんだって！と県内のフラガールたちが学校を選んでくれるようになって欲しい
とも思っていますので、その為の活動をサポートしていきます
今後とも武田フラダンス同好会の応援をよろしくお願いいたします

最後に
紅女先生、愛のあるご指導、素晴らしい振り付けをありがとうございます
顧問の大塚先生、子どもたちに寄り添ってのサポートありがとうございます

現在決まっているステージです
お時間ありましたらお待ちしております

* 紅女先生の発表会へゲスト出演
10/20 13:30~16:00 in くら

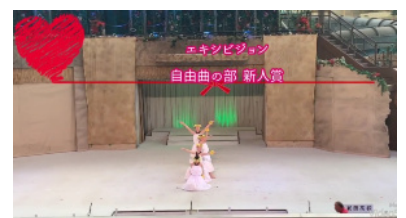
* カニカバイヴ
11/4 10:30~15:30 in 黒瀬生涯学習センター

* 黒瀬芸能祭
11/10 11:6~11:33 in 黒瀬生涯学習センター

Half-year story
<https://youtu.be/kC8GhW9i7kY>

Go to Fukushima
<https://youtu.be/5lnpGXj2XQ>

Exhibition
<https://youtu.be/Rt50ffAkZyK>



動画より



自由曲の部 新人賞

吹奏楽部第2回定期演奏会 2019.8.31 開催

吹奏楽部の第2回定期演奏会が黒瀬町生涯学習センターせせらぎホールで開催されました。

部員20名（中学生8名、高校生12名）と賛助出演者5名（吹奏楽部のOB、OGと在校生）のご協力のもと総勢25名で第一部の演奏がスタートしました。

第一部は「ロマネスク」のクラシックな雰囲気の中で演奏が始まり「西遊記天竺への道〜」、ジブリ作品の「魔女の宅急便組曲」を演奏し会場は優しい雰囲気に包まれました。

続いて、3人のサクソ奏者によるサクソアンサンブル「古の鏡」を華麗に演奏し、休憩に入りました。

第二部は「ファンタズミック！」の軽快で元気なリズムでスタートしました。

昨年の第1回定期演奏会に続き、卒業生のプロベーシストの河原真さんが出演してくださり「銀河鉄道999」、「となりのトトロ」ジャズバージョンを演奏し会場は盛り上がりしました。

また、今年の武田祭（9月1日開催）で引退する3年生2名に感謝の気持ちを込めてファンキーモンキーベイビーズの「ありがとう」を演奏しました。

最後は「ディープパープルメドレー」を演奏し、演奏を聴きにに来てくれた野球部員の皆さんからの温かいアンコールの声援を受けて「宝島」他を演奏してTKEDAサウンドのハートフルな演奏会が終了しました。

子供達をご指導していただき、当日は楽器搬送にもご協力くださった外部講師の三桐先生、吹奏楽部のOB、OGの先輩方、保護者の皆様、多くの方々のご支援に心から感謝申し上げます。

これからも武田中学校・高等学校吹奏楽部の活躍を応援していただきますようお願いいたします。



「トトロの曲に合わせて腕にまっくろくろすけを着けたい！」と提案があり、一生懸命練習している子供達には作成する暇がないと思ったので、黒い毛糸のもじやもじやと格闘しながら一週間。作ってしまいました。

演奏会前日「まっくろくろすけ、ありがとうございます。とてもかわいいです！」と言ってもらえ、とても嬉しかったです。ありがとうございます言葉とステキな演奏をありがとう。

（中2・高2 保護者 花之木）



演奏会終了後、子供達と写真撮影！

武田祭と定期演奏会、毎日遅くまで練習して大変だったと思うけど、子供達は本当によく頑張ってくれました。吹奏楽は、みんなで力を合わせて一つの曲を作り上げる、というのが素晴らしいですね。

すごく楽しそうだし、演奏を聴いて感動しました。

（高1 保護者 上田）

今回の定期演奏会に向けて、私達、保護者は夏休みの期間、毎日の送迎を頑張りましたね。本当に毎日大変でしたが、子供達の演奏を聴いて苦勞も吹き飛び、子供達と共に達成感を実感することが出来て感動しました。

今後の子供達の成長を楽しみにして、私達、保護者も協力して応援しましょうね。

（中3 保護者 矢吹）



We are the zebras family

「こんにちは！」気持ちのよい挨拶！

朝の坂道ダッシュや放課後の素振り、どんなときも立ち止まり、頭を下げ挨拶をしてくれる野球部のみなさん。礼儀正しく爽やかで、こちらも背筋が伸びる思いがします。

最近では、短時間の練習方法や自由な髪型等で、型破りの高校野球と各メディアに取り上げられている武田高校野球部。この素晴らしい部員を育てたのは、監督やその他先生方はもとより、保護者のあたたかい見守りのおかげではないでしょうか。

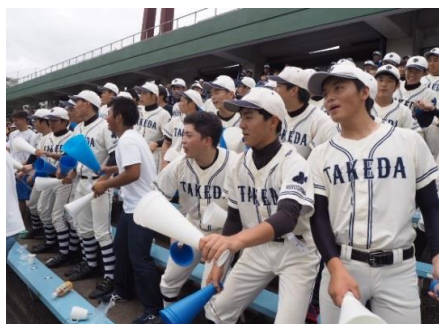
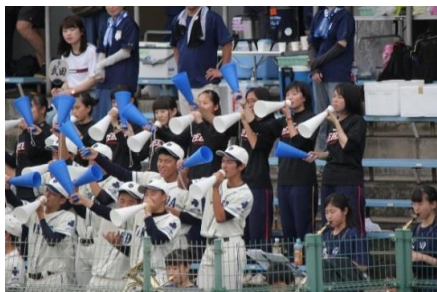
今回は、この夏の高校野球広島大会の様子をご紹介します。



壮行会の様子です。
お父さん、お母さん、とてもうれしそ
う(^^)



部員・保護者・OB・生徒会・吹奏楽部一体となつての応援♪





「We are the zebras family」

郷地 千寿

「なんで武田高校の野球部にしたん？」

入学した頃、何人かの人に尋ねられました・・・。

その時はうまく答えられず、その答えを探しながらの野球部応援生活がはじまりました。

当初は「高校野球」＝「理不尽なことにも耐える忍耐力」＝「社会でも通用する力」との概念を壊すことができず、「これで大丈夫かなあ？」と親として不安に感じた日もありました。

しかし、日を増すごとに野球の楽しさにのめりこんでいく子供たちの姿。一緒に夢を語り追い求めてくださる岡寄監督をはじめスタッフの方々の姿。弁当を作って届けながら、お母さん方と観戦するのが毎週末の楽しみになり、同時に私たちの日々の生活のエネルギーにもなっていました。また、野球部だからと妥協を許さず厳しく勉学にも向き合わせながら、あたたかく応援してくださった竹村校長をはじめとした先生方。本当にありがたく、安心してまかせることができました。

夏の大会では、この学年では大きな花を咲かせることはできませんでした。しかし、先輩方からの思いが詰まったバトンはしっかりと次の代に渡せたと思います。私たちも、一緒に夢を追いかけてください。これからも応援しています。

「なぜ武田高校の野球部に・・・」この確かな答えが見つかりました。武田高校の野球部の生徒をみてみると、誰に何を尋ねても、自分なりの考えをその子らしくしっかりと表現してくれます。また、チームの目標に向けて、一人一人が自分のアプローチを考え意見交換しながら自分を磨いています。まさにこれが「これからの予測不能で今まで経験したことがない社会を生きぬく力」ではないでしょうか。

3年生の皆さん、zebrasファミリーとして、どうかこれからも自分らしくしなやかに伸びていってくださいね！最後に、これだけは言い切れます。我が子を武田高校野球部に行かせて本当に良かった！ありがとうございました。



高校三年生のみなさん。おつかれさまでした。たくさんの感動をありがとう！



武田で「SDGs」！！ その2

この欄も今回で2回目になりました。機会をいただければ、これからも「武田のSDGs」について書かせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

さて、日本におけるSDGの認知度はどのくらいだと思われますか？朝日新聞によると27%（2019年7月調査。男性31%、女性23%）。ただし、この調査は「東京・神奈川に住むWeb調査への協力に登録している15～69歳」3000人が対象です。一方、電通の調査では14.8%（2019年2月調査。男性20.7%、女性9%）。こちらは全国の10～70代男女1400名が対象です。電通と同時期の朝日新聞の調査では19%（男性23%、女性14%）なので、調査対象の違いは大きく、大都市での認知度が高いことがわかります。2017年は12%だったということなので、この2年間で本当によく認知されるようになったと言えますが、武田に限って言えば100%！です。これも全国的に珍しいことだと思います。全国の認知度は男女差がありますが、武田はどちらも100%！

保護者の皆様も、お子様からSDGsの話の聴いたり、また、武田祭に来校された際に様々な場所でSDGsへの取り組みやロゴを見かけたり、とSDGsが身近に感じられるようになったのではないのでしょうか？2学期は、保護者向けの「カードゲーム2030」も実施されますし、生徒たちのSDGsに関わる探究学習（高1・高2で実施中。中学生はSDGs調べ学習）も進んでいきます。様々な形で発信していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いします！



お待たせいたしました。Web通信第2号です。今回は、広報誌のタイトルとロゴが決まり、そのデビュー号となります。そして、先月開催された武田祭を保護者目線で切り取ってみました。みなさまに楽しくお読みいただければうれしいです。次号は、SDGs特集を予定しております。お楽しみに！（編集者H）